

 獣医師職パンフレット

新しい茨城



茨城県職員について

～獣医師職編～



茨城県獣医師職員業務紹介動画
(YouTube動画)

茨城県の概要

■人口：2,825千人（全国11位）【R5.10.1】

■農業産出額：4,409億円（全国3位）【R4】

■産業拠点の集積

⇒日立、東海、つくば、鹿島

■交通ネットワーク

【陸】

・常磐線

（上野⇄水戸：特急66分）

・つくばエクスプレス

（秋葉原⇄つくば：快速45分）

・常磐道、北関東道、圏央道

（東京⇄水戸：1時間50分）

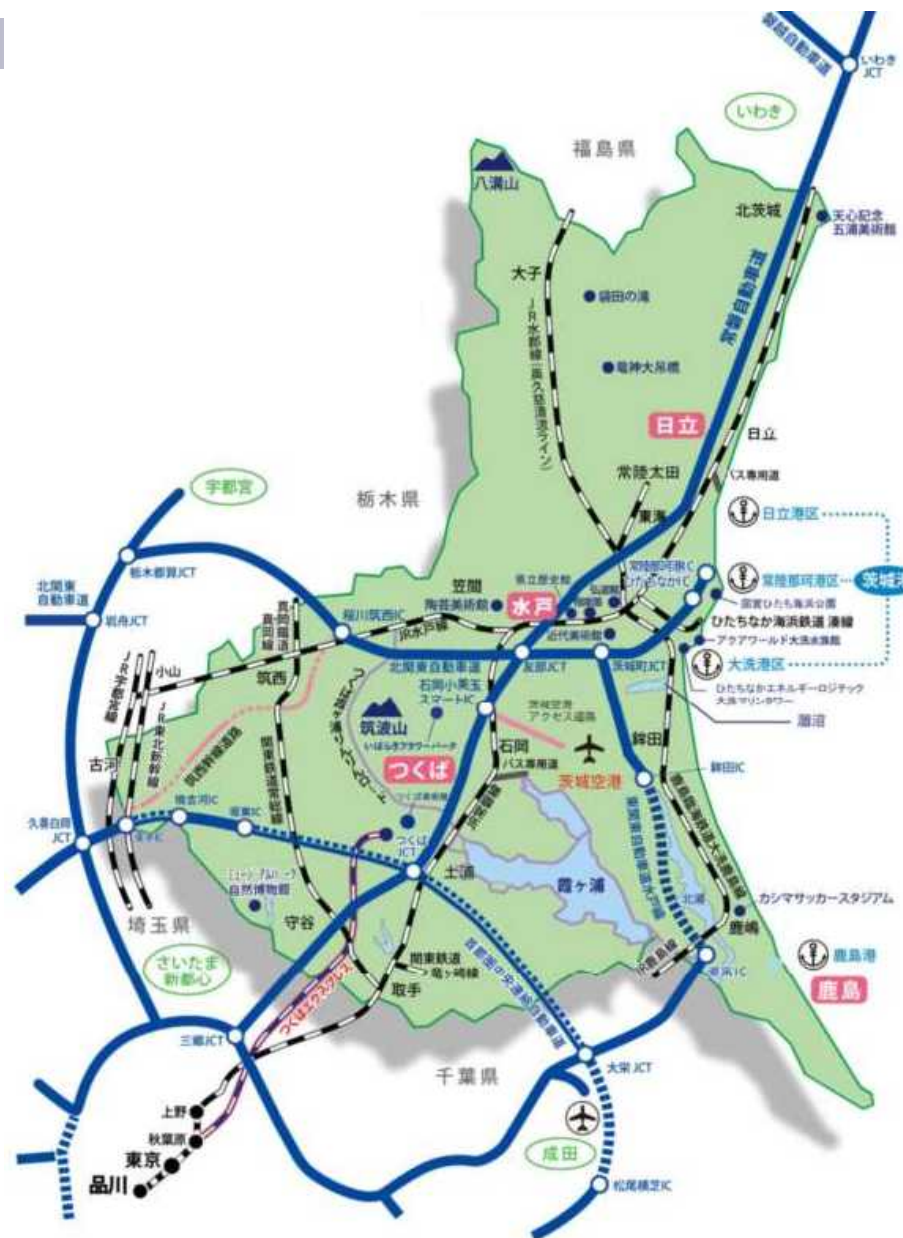
【海】

・茨城港、鹿島港

【空】

・茨城空港

（札幌、神戸、福岡、長崎、那覇、台北）



ご存じですか？茨城県は畜産が盛んです！

家畜飼養戸数頭羽和(令和3年2月1日現在)

家畜飼養戸数頭羽和(令和3年2月1日現在)															単位:戸、頭、千羽、位					
品目 順位	乳用牛				肉用牛				豚				採卵用鶏				ブロイラー			
	戸数		頭数		戸数		頭数		戸数		頭数		戸数		羽数		戸数		羽数	
	全国計	13,300	全国計	1,371,000	全国計	40,400	全国計	2,614,000	全国計	3,590	全国計	8,949,000	全国計	1,880	全国計	182,661	全国計	2,100	全国計	139,230
1	北海道	5,560	北海道	846,100	鹿児島	6,690	北海道	553,300	鹿児島	452	鹿児島	1,199,000	愛知	126	茨城	15,288	宮崎	446	鹿児島	28,090
2	岩手	765	栃木	54,800	宮崎	4,940	鹿児島	337,800	宮崎	335	宮崎	764,200	鹿児島	110	千葉	12,886	鹿児島	378	宮崎	27,599
3	栃木	615	熊本	43,600	岩手	3,650	宮崎	254,500	茨城	264	北海道	727,800	千葉	106	千原	11,944	岩手	280	岩手	21,095
4	熊本	494	岩手	40,100	宮崎	2,690	熊本	133,600	沖縄	219	群馬	604,800	茨城	104	広島	9,982	徳島	146	青森	8,058
5	千葉	453	群馬	33,600	北海道	2,240	岩手	89,200	千葉	215	千葉	582,500	三重	70	愛知	9,817	熊本	67	北海道	5,180
6	宮崎	430	千葉	27,800	長崎	2,180	長崎	88,100	北海道	203	岩手	491,900	福岡	66	岡山	9,323	青森	63	徳島	4,254
7	群馬	412	茨城	24,000	熊本	2,170	栃木	84,400	群馬	185	茨城	420,700	岐阜	65	群馬	9,261	佐賀	63	熊本	3,848
8	茨城	292	愛知	21,100	沖縄	2,170	宮崎	80,000	熊本	146	青森	358,600	岡山	62	新潟	6,952	大分	51	佐賀	3,637
9	福島	263	宮崎	17,800	福島	1,650	沖縄	78,000	愛知	142	栃木	356,200	埼玉	61	青森	6,497	兵庫	50	長崎	3,117
10	長野	258	岡山	16,800	兵庫	1,140	群馬	57,300	宮崎	94	熊本	339,400	宮崎	58	北海道	6,466	鳥取	50	鳥取	3,111
					21 茨城	442	16 茨城	49,400							11 茨城	40	20 茨城	1,435		

注：欄外の茨城の数字は順位。採卵用鶏は種鶏を除く。

<農林水産統計(畜産統計)>



常陸牛



ローズポーク
常陸の輝き



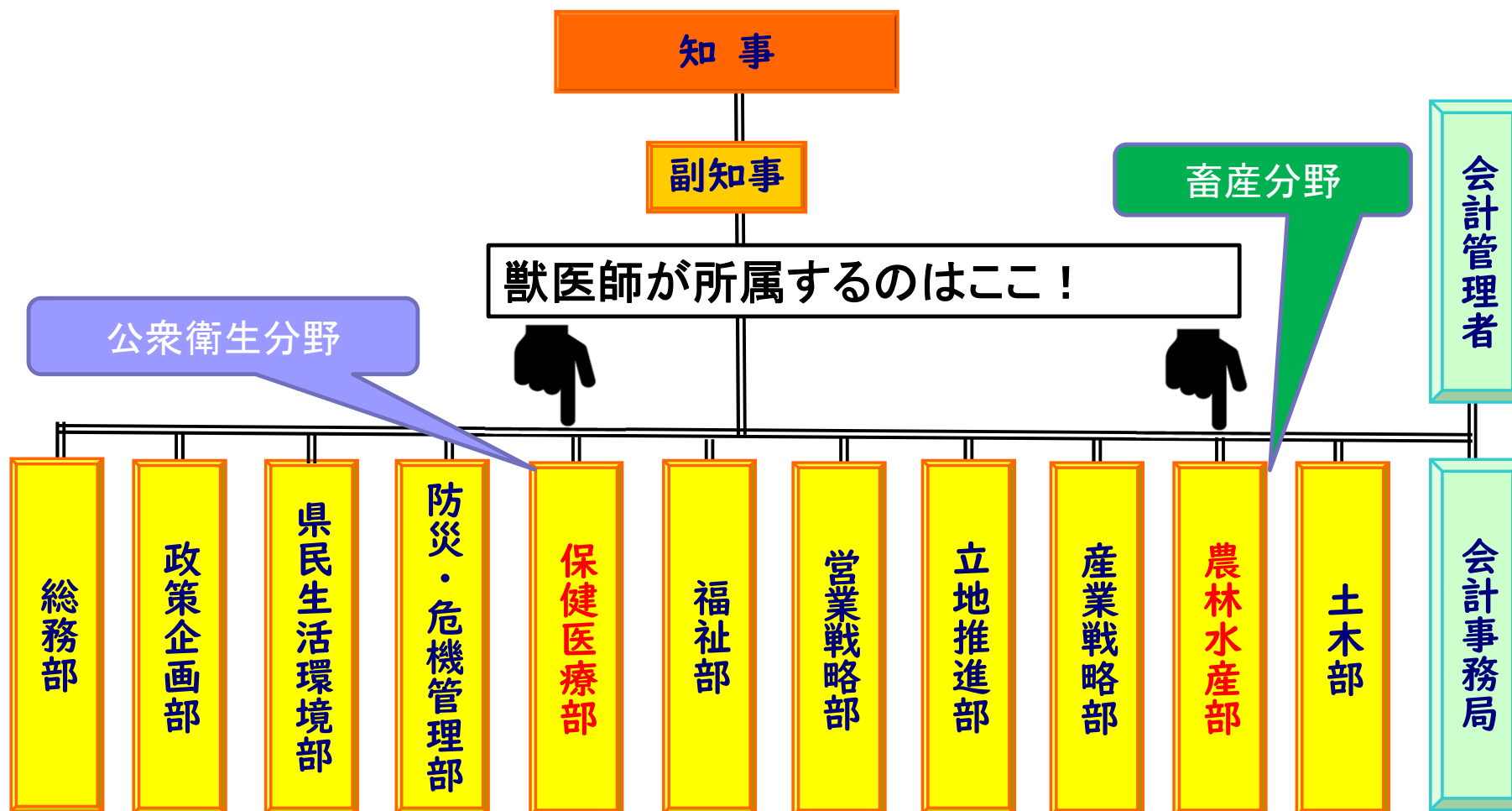
奥久慈しゃも

畜産物生産量(令和3年)

品目 順位	生乳生産量(t)		鶏卵生産量(t)	
	全国計	7,592,061	全国計	2,574,255
1	北海道	4,265,600	茨城	210,195
2	栃木	347,879	鹿児島	183,220
3	熊本	267,173	岡山	137,575
4	岩手	211,532	広島	134,739
5	群馬	208,496	栃木	110,016
6	千葉	193,486	群馬	108,882
7	茨城	174,864	静岡	107,316
8	愛知	154,055	千葉	106,605
9	岡山	114,500	北海道	103,490
10	宮崎	108,900	兵庫	103,192

<農林水産統計(牛乳乳製品統計、鶏卵流通統計)>

[県の組織（知事部局）]



保健医療部の主な業務

食肉衛生検査所

と畜検査、食鳥検査
微生物及び理化学検査、衛生指導



保健所

食品営業許可、衛生監視業務
食中毒、違反食品の調査



茨城県庁 生活衛生課

計画策定・予算管理業務
茨城県議会对応 等

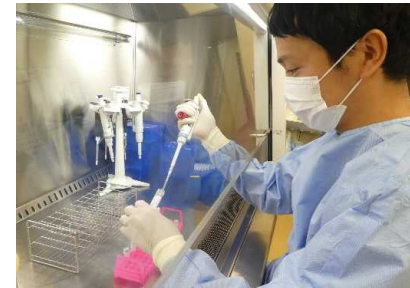
動物指導センター

犬猫の保護業務（引取り、譲渡）
動物取扱業の登録、監視指導
動物愛護啓発業務



衛生研究所

食中毒や感染症等に関する
微生物及び理化学検査、研究



農林水産部の主な業務

家畜保健衛生所

監視伝染病発生予防のための検査
診療施設の立入指導
家畜衛生技術の普及伝達
病性鑑定業務



畜産センター肉用牛研究所

肉牛の改良に関する研究



畜産センター

畜産に関する研究



茨城県庁 畜産課

計画策定・予算管理業務
茨城県議会対応 等

畜産センター養豚研究所

豚の改良に関する研究



〔配属先と職員数（R7.4.1現在）〕

保健医療部

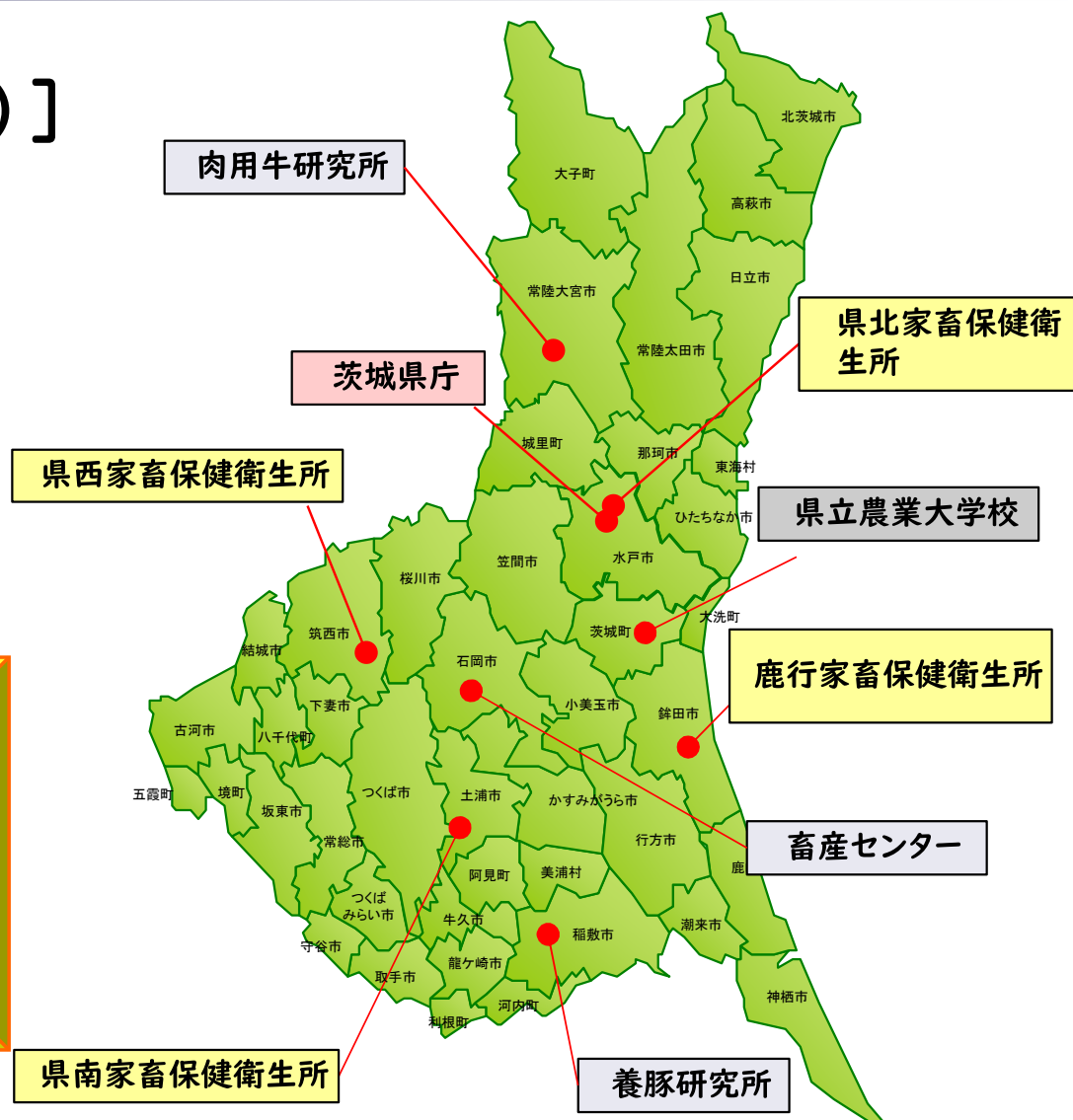
県庁生活衛生課	9人	
県庁疾病対策課	1人	
県庁政策調整課	1人	
食肉衛生検査所（3カ所）	43人	
保健所（9カ所2支所）	30人	
動物指導センター	10人	
衛生研究所	3人	
厚生労働省	1人	計98人



〔配属先と職員数（R7.4.1現在）〕

農林水産部

県庁畜産課	7人	
家畜保健衛生所（4カ所）	45人	
畜産センター	3人	
肉用牛研究所	1人	
養豚研究所	1人	計57人



[一日のスケジュール例（食肉衛生検査所）]

出張の場合（と畜検査）

8:00	8:30	12:00	13:00	14:30	15:00	15:30	16:45
・と畜場 到着 ・検査 準備	・と畜検査 ・と畜場衛生指導	昼休憩	・と畜検査 ・と畜場 衛生指導	・事務 処理	・帰庁	・事務 処理 ・打合せ	・終業

在庁の場合（精密検査）

8:30	9:00	11:00	12:00	13:00	15:00	17:15
・メール 確認 ・打合せ	・精密 検査	・連絡調整 ・事務処理	昼休憩	・精密検査 ・調査研究	・報告書作成 ・事務処理 ・打合せ	・終業

[一日のスケジュール例（保健所・動物指導センター）]

保健所の場合

8:30	9:00	12:00	13:00	17:15
・メール 確認 ・打合せ	・出張 （食品営業施設監視等）	昼休憩	・事務処理 ・相談等対応 ・打合せ	・終業

動物指導センターの場合

8:30	9:00	12:00	13:00	15:30	17:15
・メール 確認 ・打合せ	・収容犬猫対応 （負傷動物治療、 不妊去勢手術等）	昼休憩	・出張 （譲渡犬猫対応、 動物取扱施設等）	・事務処理 ・相談等対応 ・打合せ	・終業

[一日のスケジュール例（家畜保健衛生所）]

防疫課・衛生指導課の場合

8:30	9:00	12:00	13:00	17:15
・メール 確認 ・打合せ	・出張 （家畜の検査・注射、衛生指導等）	昼休憩	・事務処理 ・血液処理・各種検査等対応 ・打合せ	・終業

病性鑑定課の場合

8:30	9:00	12:00	13:00	15:30	17:15
・メール 確認 ・打合せ	・病性鑑定（病理、生化学、寄生虫、細菌、ウイルス、遺伝子検査等）	昼休憩	・解剖、各種病性鑑定検査対応 ・調査研究	・事務処理 ・打合せ	・終業

[一日のスケジュール例（畜産センター）]

肉用牛担当（採卵業務時）

8:30	9:00	12:00	13:00	14:30	16:00	17:15
・メール確認 ・採卵準備	・出張 （農家採卵）	昼休憩	・帰所 ・受精卵凍結作業	・事務処理 ・調査研究	・繁殖管理 （人工授精・ 受精卵移植）	・終業

乳用牛担当

8:30	9:00	10:30	12:00	13:00	16:00	17:15
・メール確認	・牛舎見回り ・牛の検査、 治療	・繁殖周期 観察のため の直腸検査	昼休憩	・調査研究	・繁殖管理 （人工授精・ 受精卵移植）	・終業

[異動について]

- ・異動希望調査を実施。勤務場所、業務希望等の聞き取りのうえ、定期的に勤務先の異動があります
- ・保健医療部⇄農林水産部の異動も可能
- ・勤務先異動例は以下のとおり

<保健医療部の場合>

2013年	入庁
2013～2014年度	県南食肉衛生検査所
2015～2017年度	動物指導センター
2018～2020年度	古河保健所
2021～2022年度	竜ヶ崎保健所
2023～2024年度	県西食肉衛生検査所

<農林水産部の場合>

2013年	入庁
2013～2014年度	県南家畜保健衛生所
2015～2017年度	県北家畜保健衛生所
2018～2019年度	県庁畜産課
2020～2024年度	畜産センター

[勤務時間]

- 8時30分～17時15分

※ 担当業務により残業することもあります。

[休暇制度]

- 完全週休2日制（原則、土曜、日曜は休み）

※勤務先によっては土日勤務がある場合も（代休あり）

- 年次有給休暇

1年につき20日（採用された年は15日）

- 特別休暇

夏季休暇5日（6月1日～10月31日）、結婚、忌引、介護等

○時差出勤制度

- 自分の生活に合わせて、18パターンから勤務時間を選択。
- 育児や通勤ラッシュ回避など、理由は問わずに利用可。
 - ✓ 職員の約5割が利用中！(R5実績)
 - ✓ 全国トップクラスの柔軟な制度で使いやすさ抜群！

○フレックスタイム制の導入

- 一定期間の総勤務時間を維持した上で、1日当たりの勤務時間を調整し、選択的週休3日を可能とするフレックスタイム制を導入。
- 育児、自己啓発、通院付き添いなどに活用可※公務の運営に支障がない範囲に限ります。

区分	勤務時間	区分	勤務時間
早出①	6:30 ~ 15:15	遅出①	8:45 ~ 17:30
早出②	6:45 ~ 15:30	遅出②	9:00 ~ 17:45
早出③	7:00 ~ 15:45	遅出③	9:15 ~ 18:00
早出④	7:15 ~ 16:00	遅出④	9:30 ~ 18:15
早出⑤	7:30 ~ 16:15	遅出⑤	10:00 ~ 18:45
早出⑥	7:45 ~ 16:30	遅出⑥	10:30 ~ 19:15
早出⑦	8:00 ~ 16:45	遅出⑦	11:00 ~ 19:45
早出⑧	8:15 ~ 17:00	遅出⑧	12:00 ~ 20:45
(通常)	8:30 ~ 17:15	遅出⑨	12:30 ~ 21:15
		遅出⑩	13:00 ~ 21:45

○テレワークの推進

いつでもどこでも効率的に業務ができるよう、全職員を対象にテレワーク（在宅勤務・サテライトオフィス・モバイルワーク）を実施

在宅勤務	自宅等にいながら、自宅のパソコンを利用し、職場のパソコンと同じように業務が可能
サテライトオフィス	自分の職場ではなく、県内5か所（県庁、合同庁舎4所）のサテライトオフィスでも勤務が可能
モバイルワーク	出張時に薄型パソコンやタブレットを利用して業務が可能。また、職員個人のスマートフォン等で職場のメールチェック等も可能

※3か月以上継続して、1月当たり10日を超えて自宅等で勤務する職員に対し、月額3,000円を支給

[長時間勤務の是正等の職員の働き方改革]

○時間外勤務縮減

- ・年間を通じて、業務の進め方の見直しや時間外勤務に対する職員の意識改革
- ・目標「10.5時間/月」

職員一人一月当たりの時間外勤務時間 (時間)

R3	R4	R5
11.4	11.5	10.8

完全
消灯日
を設定



○年次休暇の取得推進

- ・所属長が所属職員の年次休暇等取得計画表を作成
- ・定期的な面談を通じて、休暇取得の少ない職員に声掛け
- ・目標「14日/年」

年次休暇の取得日数 (一人当たり年間平均) (日)

R3	R4	R5
12.4	12.0	13.0

[2024年度からの取り組み]

●男性職員も積極的に育児に参画できるよう、育児に係る休暇制度を拡充

特別休暇	
配偶者出産休暇（5日）	出産予定日前16週間目に当たる日～出産の日後2週間目に当たる日
家族看護等休暇（15日）	配偶者の出産の日～出産の日後1月目に当たる日
育児参加休暇（20日）	①男性職員の育児参加休暇（5日） 出産予定日前8週間（多胎妊娠は14週間）目に当たる日～出産の日以後1年目に 当たる日 ②新生児育児参加休暇（15日） 配偶者の出産の日～出産の日後8週間目に当たる日

●業務分担する同僚への勤勉手当加算

- ・8週以上の連続した育休等を取得した職員の業務を分担した職員に対し加算
- ・育休者1人につき1月あたり成績率（0.12/月）を職員の業務分担の状況に応じて、所属で上乗せ分を割振し、6月、12月勤勉手当に加算

[県職員子育て応援・女性活躍推進プラン]

●家事、育児や介護をしながら活躍できる職場環境の整備

① 育児休業取得率

	R3	R4	R5
男性職員	59.4%	79.2%	98.4%
女性職員	99.0%	97.2%	100%

② 配偶者出産休暇・育児参加休暇の取得率

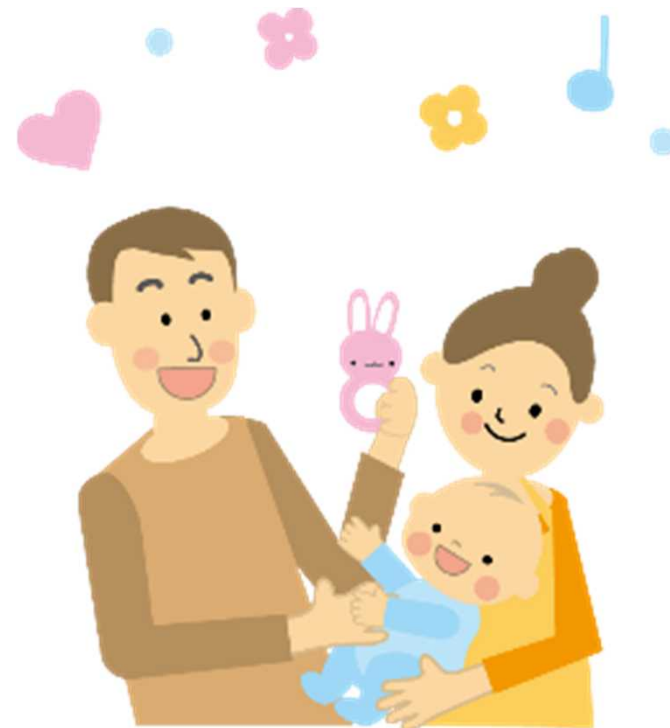
	R3	R4	R5
配偶者出産休暇	95.8%	95.2%	96.9%
育児参加休暇	88.8%	91.2%	92.9%

●女性職員の登用・割合の拡大

	R3	R4	R5
課長級以上	11.6%	13.1%	16.9%

●庁内保育所の開設（令和元年12月～）

職員の働きやすい環境づくりのため、子どもを預けられる
「ひより保育園」を運営



[給与]

獣医師職給料月額（令和7年4月1日現在）※大学卒業後すぐ採用された場合

（円）

所属	合計	給料月額	調整	獣医師手当	地域手当	通勤手当等
食肉衛生検査所	317,790+ α	251,500	20,000	30,000	16,290	+ α
保健所	296,590+ α	251,500		30,000	15,090	+ α
動物指導センター	307,190+ α	251,500	10,000	30,000	15,690	+ α
衛生研究所	321,060+ α	269,500		30,000	21,560	+ α
家畜保健衛生所	311,430+ α	251,500	14,000	30,000	15,930	+ α
畜産センター	315,670+ α	269,500		30,000	16,170	+ α

※ボーナスは、6月と12月に合わせて4.6か月分支給

[獣医師手当]

- ・支給対象：獣医療等の業務に従事する獣医師（管理職手当受給者を除く）
- ・支給額：技師3万円/月 主任2万円/月 係長級1万円/月
課長補佐級5千円/月



[住居手当]

- ・支給対象：居住のために住宅を賃借し、家賃を支払う職員
- ・支給額：28,000円（上限）/月
（参考：家賃相場（1LDK、駅から10分））
水戸市内 6.3万円 土浦市内 6.4万円

[通勤手当]

- ・支給対象：交通機関又は交通用具で通勤する職員（通勤距離片道2km以上）
- ・支給額：交通機関利用の場合、運賃等相当額（上限150,000円/月）
交通用具利用の場合、使用距離に応じた額（自動車通勤10～12kmの場合、8,400円/月）

[研修制度]

- ・新規採用職員研修
- ・フレッシュマントレーナー制度 等



■ 職員の声

《質問》茨城県職員になって経験したことを教えてください。

保健所で食品業務に携わっていた時は、新しくオープンする飲食店や、食品工場等を調査することができ、他では得られない経験をすることができました。また、休暇制度が充実しており、上司より積極的に有給休暇や夏休みを取得するよう声掛けをしてもらえるため、プライベートを充実させやすいと感じます。



保健医療部
県南食肉衛生検査所 技師

《質問》 本庁は業務が多いと思いますが、希望通り育休はとれましたか？

第一子が生まれた後、約3か月間の育休を取得しました。今では当たり前の男性の育休取得ですが、当時は育休を取得する男性職員はあまり多くなく、取得するか悩みましたが、上司の後押しや周囲の職員の手厚いサポートもあり、取得を決めました。子供の“はじめて”と一緒に体験することができ、かけがえのない経験となりました。



農林水産部
畜産課 主任

《質問》産休育休後の職場復帰はしやすかったですか？

育児時間休暇という、子供が1歳半まで、1日2時間取得できる有給休暇制度があります。3人の子供全員この休暇を取得しましたが、復帰直後からフルタイムではなかったので、徐々に育児と仕事の両立に慣れることができました。また、子供の体調による急な休暇にも理解があり、復帰しやすかったです。

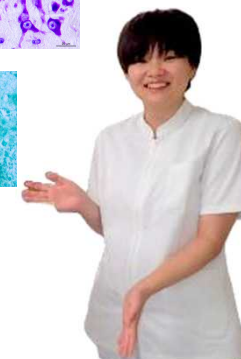
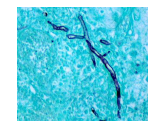
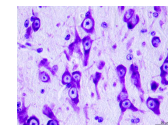


保健医療部
県北食肉衛生検査所 主任

■ 職員の声

＜＜質問＞＞長期研修の経験談を教えてください。

茨城県の家畜保健衛生所の病性鑑定課はウイルス、細菌、病理、生化学の担当に分かれています。私は病理担当として配属され、農林水産省主催で動物衛生研究部門（動衛研）において行われる講習会（長期研修）に参加しました。病理は未経験でしたが、約6か月の研修期間の中で、必要な技術や知識を幅広く教わることができ、現在の業務に役立っています。また、研修を通して他都道府県の家保職員や動衛研の先生方と知り合うことができ、困った時に相談できるので、未経験者でも不安にならず楽しく業務に取り組んでいます。



農林水産部
県北家畜保健衛生所 技師



保健医療部
動物指導センター 係長

＜＜質問＞＞業務しながら博士号を取得した経験談を教えてください。

茨城県衛生研究所へ配属され、感染症の検査研究に携わったことを機に、「検査」だけでなく、多角的な視点から「研究」ができるようになるために、知識と学位があった方が良くと考え、大学院への進学を決意しました。研究は業務の合間や終わった後などを利用して衛生研究所で進めました。一方で、社会人大学生であることをご配慮いただき、授業・打合せ等で大学に行くことはそれほど多くありませんでした。職場の理解、上司及び同僚の協力、師事した先生方の多大なるご助力もあり、4年間で学位を取得することができました。当時は多忙な日々を過ごし、大変ではありましたが、結果として充実感と達成感を得られる経験になりました。

「職場見学がしたい」などお気軽にご相談ください！

茨城県保健医療部生活衛生課(担当 小松)



電話 029-301-3418



メール

seiei2@pref.ibaraki.lg.jp

